

「地域貢献を進める中で、責任感や協調性を育成する道徳教育」

～地域に愛される学校づくりを通して～



広島県立宮島工業高等学校

道徳教育推進教師 横関 英雄

はじめに

【本校の紹介】

○広島県廿日市市

○1学年6学科7クラス

(機械科・素材システム科・電気科・情報技術科・
建築科・インテリア科)

○全校生徒817名(男子626名, 女子191名)

○本校では約7割の生徒が卒業後、就職

令和元年度学校経営計画

- 1 規律の中から生まれる自立心を基盤に、確かな学力の定着を図り、より高い知識・技術・技能を探究し、自ら学び続ける力を育成し、
教職員が生徒の指導に使命感を持って、限られた時間の中で、より専念できる体制を整える。
- 2 資格取得、各種コンクール・コンテスト、部活動に積極的かつ真摯に取り組み、全国に挑戦する。
- 3 地域社会での共生と貢献を通して、地域から愛される生徒、愛される学校として確かな基盤をつくる。

「宮工力」の育成（実践目標）

- 1 礼節を重んじること
- 2 時間を守ること
- 3 授業に集中すること
- 4 技術力を高めること
- 5 体を鍛えること
- 6 思いやりと耐性を身に付けること

社会人
基礎力
コンピ
テンシー

育成

発表の流れ

- 1 本校生徒の実態
- 2 全体計画の重点目標
- 3 研究主題
- 4 実践報告
 - (1) 全教職員の校内研修
 - (2) 本校の地域貢献活動に向けた取組
 - (3) 各教科, 科目等における道徳教育の取組
- 5 検証
- 6 最後に

1 本校生徒の実態

- 平成30年度入学者アンケートより
- (1) 自分の意思で本校を志望した生徒 86%
 - (2) 宮島工業高校のイメージ 規律に厳しい 75%
 - (3) 高校生活で求めるもの (複数回答可)

技術技能	・・・36%	学力	・・・23%
礼儀挨拶	・・・21%	約束を守る	・・・19%
- 遅刻者数・・・5年間で3分の1に減少
- 休転退学率・・・5年間で3分の1に減少

2 全体計画の重点目標

- (1) 倫理観を基盤に, 豊かな人間性と創造性を有し, 労をいとわず他と協同し, 問題解決にあたる工業人を育成する。
- (2) 世界との関わりを意識し, 地域の伝統・文化の継承, 発展に貢献するグローバルな視点を持つ人材を育成する。
- (3) 礼節を身に付け, 社会の一員としての自覚を育てる。
- (4) 環境・資源・エネルギー問題を克服し, 持続可能な社会づくりに貢献する行動力と実践力を養う。

3 研究主題

地域貢献を進める中で,
責任感や協調性を育成
する道徳教育

～地域に愛される学校づくりを通して～

(1) 本校の組織的かつ計画的な道徳教育の充実に向けた取組

(2) 本校の地域貢献活動に向けた取組

(3) 各教科，科目等における道徳教育の取組

4 実践報告

(1) 本校の組織的かつ計画的な道徳教育の充実に向けた取組

① 地歴公民科教諭と工業科教諭による道徳教育推進担当教師2人体制

② 本校の地域貢献活動の取組

○ 地域より依頼を受けた内容等に教職員や生徒が参加できる体制づくり

○ 様々な年齢の人と関わりあう中で人としての在り方を考える取組の計画等

(1) 本校の組織的かつ計画的な道徳教育の充実に向けた取組

③ 校内研修

中学校の道徳教育の学習となる基本となる，内容項目を意識した各教科指導や学校行事，地域貢献活動に向けて実施

○ 中学校の内容項目（22項目）と各教科指導や学校行事，地域貢献活動との関連について協議

I 道徳教育の内容項目と教科指導

教科指導		1 自主自立自由と責任	2 節度・節制	3 向上心	4 希望と勇気、克己と強い意志	5 真理の研究・創造	6 思いやり・感謝	7 礼儀	8 友情・信頼	9 相互理解・寛容	10 道法精神・公徳心	11 公正公平・社会正義	12 社会参画・公共の精神	13 勤労	14 家族愛・家庭生活の充実	15 よりよい学校生活・豊かな生活の営み	16 自然環境・自然の恵み	17 国際理解・国際貢献	18 国際理解・国際貢献	19 生命の尊さ	20 自然愛護	21 感動・畏敬の念	22 よりよく生きる喜び
国語	現代文					○	○																
	古典																						
	歴史																						
	地理																						
	公民	○																					
	理科																						
	数学																						
	英語																						
	体育			○	○																		
	保健																						
	家庭																						
	美術																						
	音楽																						
	情報																						
	建築																						
	インテリア																						

II 特別活動における道徳教育を取り入れた指導

学校行事・特別活動など		1 自主自立自由と責任	2 節度・節制	3 向上心	4 希望と勇気、克己と強い意志	5 真理の研究・創造	6 思いやり・感謝	7 礼儀	8 友情・信頼	9 相互理解・寛容	10 道法精神・公徳心	11 公正公平・社会正義	12 社会参画・公共の精神	13 勤労	14 家族愛・家庭生活の充実	15 よりよい学校生活・豊かな生活の営み	16 自然環境・自然の恵み	17 国際理解・国際貢献	18 国際理解・国際貢献	19 生命の尊さ	20 自然愛護	21 感動・畏敬の念	22 よりよく生きる喜び
総務部	入学式			○																			
	卒業式・修業式																						
	運動会																						
	防犯訓練																						
総務部	学園祭																						
	卒業証書授与式																						
	運動部大会																						
	台湾姉妹校連携事業																						
総務部	政治的教養の教育																						
	選挙啓蒙会																						
生徒指導部	非行防止教室																						
	交通安全教室																						
	生徒指導システム																						
	暴力行為いじめ対応講習																						
特別活動部	あわやのマーチUP運動																						
	新着品入会式・別冊式																						
	クラブ紹介																						
	物見山清掃活動																						
保健部	生徒部会																						
	AED救急法講習会																						
進路指導部	進路ガイダンス																						
	進路博覧会																						
教育情報部	インターンシップ																						
	各種検定																						
学年会	庄田島合宿																						
	修学旅行																						
	講座																						

(2) 本校の地域貢献活動に向けた取組

I 大野市民センター祭り



生徒会による受付・案内



吹奏楽部による演奏

I 大野市民センター祭り



素材システム科 (化学実験)



建築科・電気科 (おみくじ)



情報技術科 (ゲーム体験)



機械科・インテリア科 (トロッコ)

〇〇社会参画、公共の精神
〇〇勤労

I 大野市民センター祭り (来場者アンケート) 72名より

- ① 作品を見てどうでしたか？
とても良かった・・・71名
- ② 体験してみてどうでしたか？
とても良かった・・・70名
- ③ 生徒達の印象
とても頑張っていると分かった・・・71名
- ④ 来場者ご意見
○よくできており、もっと作品をつかってほしい。
○いつも地域の行事で子どもが楽しんでおります。
○人見知りの娘が楽しんでました。ありがとうございます。
○優しいお兄さんとお姉さんと素敵な作品を体験できてとても楽しかったです。

など

II はつかいち木工まつり (機械科・インテリア科)



- 思いやり, 感謝
- 礼儀
- 社会参画, 公共の精神
- 勤労

II はつかいち木工まつり (生徒アンケート) 10名より

- ① 「やりがい」「達成感」などを感じましたか？
非常に感じた・・・9名

※理由

- 親子で楽しそうだった時。
 - 手を振って帰ってくれた時。
 - 来場者より、たくさん褒めてもらえたから。
- など

② 生徒の感想

- 今後も地域の方々とふれあい、交流していきたい。
- 今後も参加し、経験を積みたい。
- 子どもは苦手だけど、少し話せるようになって良かったです。

など

III 環境整備活動 (物見山清掃活動)



- 社会参画, 公共の精神
- 勤労
- 郷土の伝統文化の尊重,
郷土を愛する態度
- 自然愛護

Ⅲ 環境整備活動（物見山清掃活動）

① 全校参加生徒

平成30年度	令和元年度
271名	309名

② ものみ山清掃活動に参加して良かったですか？

	平成30年度	令和元年度
良かった	87%	88%
どちらでもない	12%	11%
良くなかった	1%	1%

③ 地域の方々と話すなど触れ合うことができましたか？

	平成30年度	令和元年度
できた	32%	34%
どちらとも言えない	23%	31%
できなかった	45%	35%

Ⅲ 環境整備活動（物見山清掃活動）

④ 今後も「ものみ山清掃活動」以外の地域貢献活動に参加したいと思いますか？

	平成30年度	令和元年度
参加してみたい	62%	65%
わからない	34%	31%
参加したくない	4%	4%

⑤ わからない、参加したくないと回答した人は今後どのような内容に参加したいと思いますか？

	平成30年度	令和元年度
高齢者が喜ぶ活動	13%	12%
子どもが喜ぶ活動	26%	23%
環境美化活動	14%	16%
災害救援・支援活動	12%	16%
まちづくり活動	10%	10%
お祭りイベントスタッフ	24%	23%

Ⅳ はつようまつり（機械科）

【県立廿日市特別支援学校との連携】



- 思いやり・感謝
- 社会参画・公共の精神
- 生命の尊さ

Ⅵ その他

- ① 宮浜音泉サウンドピクニック
- ② けん玉ワールドカップ
- ③ 廿日市市立深江保育園夏祭り
- ④ 宮島お砂焼き祭り
- ⑤ 大野みんなのまつり
- ⑥ 西日本豪雨災害ボランティア
- ⑦ 地域より依頼を受け、製作した作品



など

(3) 各教科, 科目等における道徳教育の取組

① 現代社会の科目目標

人間としての在り方生き方についての自覚を育て、民主的・平和的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。

→道徳教育の「中核的な指導の場面」として本校で重視

② 道徳の視点 (例)

- 高度情報化社会 → 内容項目2「節度, 節制」
- 青年期と自己形成 → 内容項目15「よりよい学校生活, 集団生活の充実」
- 生命倫理 → 内容項目19「生命の尊さ」
- 環境問題 → 内容項目20「自然愛護」

I 現代社会

現代を生きる倫理 → 内容項目22「よりよく生きる喜び」

- マラヤスフザイ
- キング牧師
- ガンジー
- マザーテレサ
- シュヴァイツァー

グループに分かれて調べて発表

↓
上記5名の最後の言葉を生徒に考えさせる。

↓
道徳的視点を見つける。

I 現代社会



II 日本史

地域の歴史を調べる → 内容項目16「郷土の伝統文化の尊重・郷土を愛する態度」

- 目標・・・自分の住んでいる地域の歴史を再発見する

地域の文化財を調べて発表する
街道ごとにグループで地域のキャッチフレーズを考える。

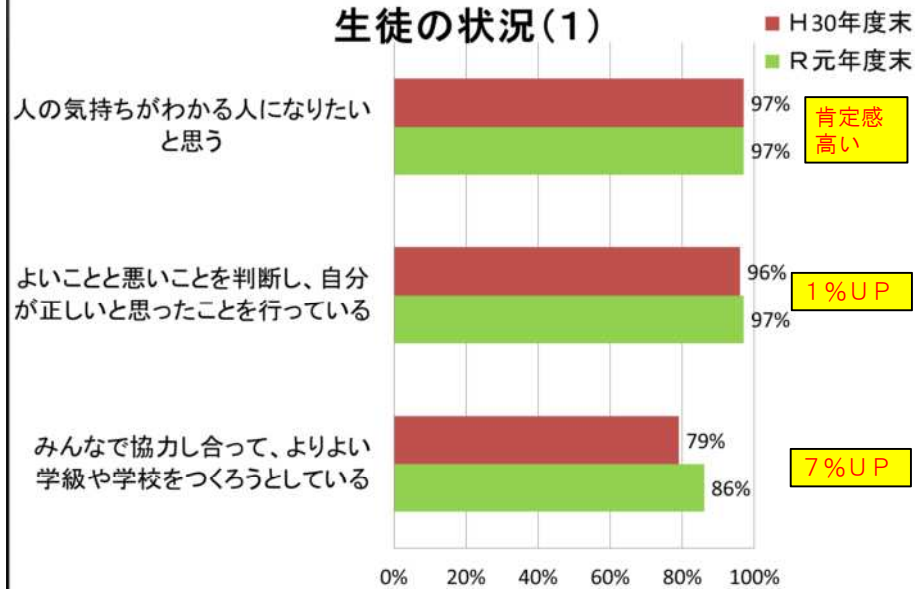


II 日本史



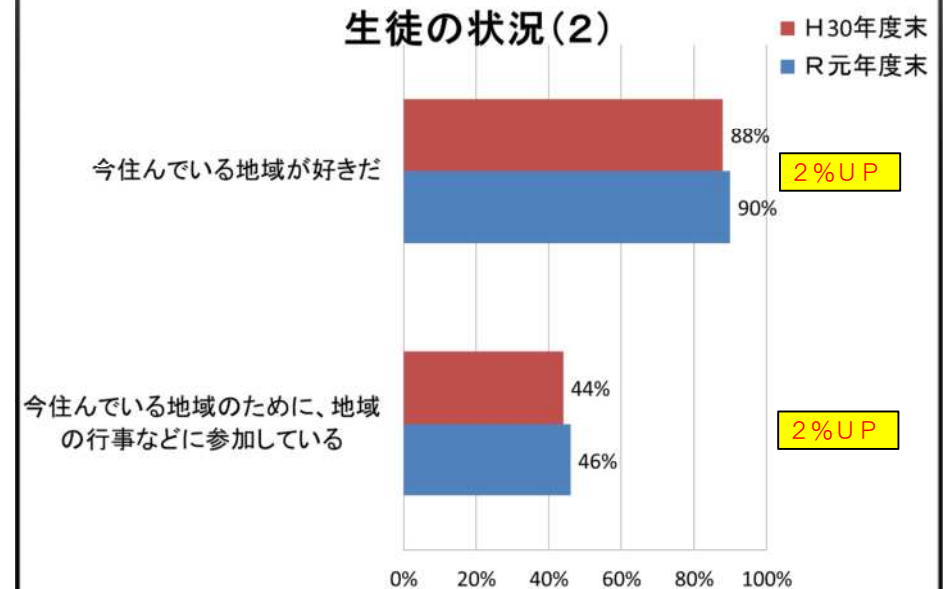
5 検証

生徒の状況(1)



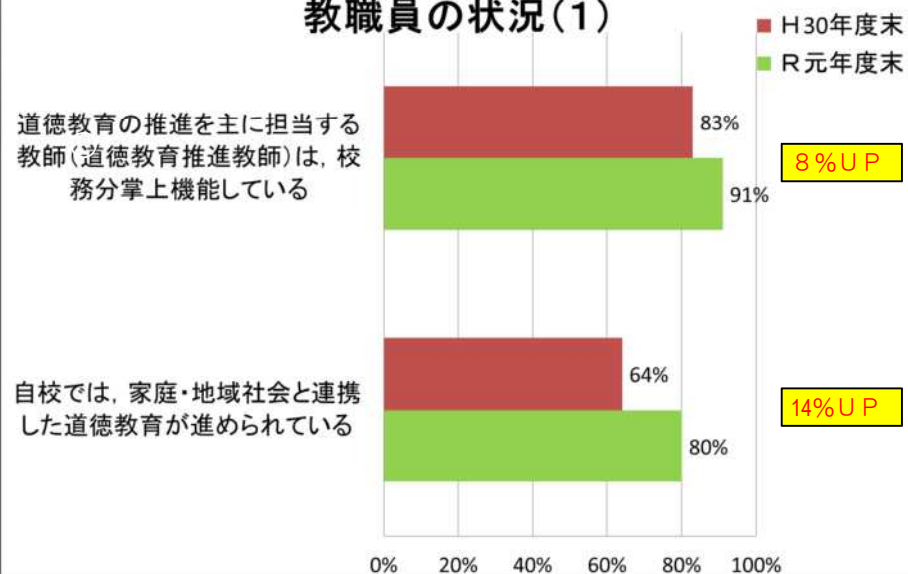
【平成30年度・令和元年度「道徳教育改善・充実」総合対策 意識調査より】

生徒の状況(2)



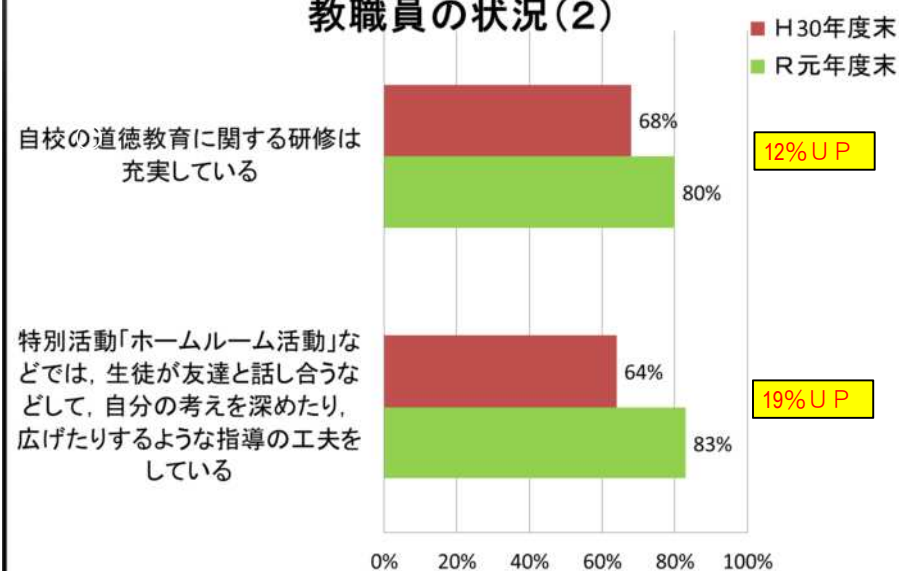
【平成30年度・令和元年度「道徳教育改善・充実」総合対策事業 意識調査より】

教職員の状況(1)



【平成30年度・令和元年度「道徳教育改善・充実」総合対策事業 意識調査より】

教職員の状況(2)



【平成30年度・令和元年度「道徳教育改善・充実」総合対策事業 意識調査より】

6 最後に

平成30年度・令和元年度の取組の成果

- 地域貢献活動や授業における内容に、道徳的観点をもって取り組む生徒の意識が見受けられるようになった。
- 全教職員が研修会等を通じて、普段の授業や教育活動全体を通して、道徳教育や道徳的価値を意識するようになった。
(例) 環境整備活動(物見山清掃活動), 教職員参加者 12名(平成30年度) → 17名(令和元年度)
- 今後は、ポートフォリオ評価を導入できないか検討する予定である。

御清聴ありがとうございました